

* 曆採用欄の空欄は防除曆に記載のない薬剤

りんご登録農薬適用表（殺虫・殺菌・その他）

(R4年11月現在)

用途	毒劇	薬剤名	曆採用	剤型	使用方法	JA採用倍率	倍率	使用時期	使用回数	対象病害虫	成分名	
殺菌 殺虫剤		石灰硫黄合剤	○	液剤	散布		7倍	発芽前		黒星病 ハタニ病・越冬病害虫・カイガラムシ類・(腐らん病10倍・休眠期) モニリア病・うどんこ病	多硫化カルシウム	
	7~10倍											
	40~140倍											
					立木全面散布		100~120倍	満開後	2回			
殺菌剤	劇	硫酸銅	○		散布	4-12式	4-12式			斑点落葉病 褐斑病・黒点病	硫酸銅	
		ICホルダー412	○	水和剤	散布	30倍(4-12式)	4-8式~2-10式 20~40倍 30~50倍			輪紋病・(斑点落葉病20~50倍)・(モニリア病20倍) 褐斑病・炭疽病・黒星病	銅	
	劇	デランフロアブル	○	フロアブル	散布	2,000倍	1,000~2,000倍	収穫60日前まで	3回	黒星病・炭疽病・斑点落葉病・モニリア病・すす点病・すす斑病 輪紋病・黒点病・褐斑病	ジチアノン	
		フロンサイドSC		フロアブル	1樹あたり50~100L土壌灌注	500倍	1,000倍	2,000~2,500倍	収穫45日前まで	1回	白紋羽病・紫紋羽病 斑点落葉病・黒星病・すす点病・すす斑病・褐斑病(輪紋病・モニリア病2,000倍)	フルアジナム
	1樹あたり100~200L土壌灌注											
	散布											
		アントラコール顆粒水和剤	○	顆粒水和剤	散布	500倍	500倍	収穫45日前まで	4回	黒星病・黒点病・すす斑病・すす点病・褐斑病・輪紋病・炭疽病・炭疽病・斑点落葉病・赤星病	フロビネフ	
		ジマンダイセン水和剤		水和剤	散布		500~600倍	収穫30日前まで	3回	すす斑病・すす点病・モニリア病・黒点病・黒星病・赤星病・斑点落葉病・(輪紋病500倍)・(炭疽病・褐斑病600倍)	マンセブ	
		トレノックスフロアブル		フロアブル	散布		500倍	収穫30日前まで	5回	黒星病・黒点病・すす斑病・すす点病・褐斑病・輪紋病・炭疽病・斑点落葉病・赤星病	チウラム	
		ポリバリン水和剤		水和剤	散布		1,500倍 1,500~2,000倍	収穫3日前まで	3回	黒星病・褐斑病・うどんこ病 すす斑病・すす点病・斑点落葉病	イミノクタジン酢酸塩・ ポリオキシシン複合体	
		インダーフロアブル		フロアブル	散布	10,000倍	5,000~12,000倍 8,000~12,000倍 10,000倍	収穫14日前まで	3回	黒星病・うどんこ病(モニリア病5,000倍) 赤星病	フェンブコナゾール	
		オキシラン水和剤		水和剤	散布		500~600倍 500~800倍	収穫14日前まで	4回	褐斑病・黒点病・すす点病・すす斑病 褐斑病・すす点病・すす斑病・炭疽病 黒点病・黒星病・斑点落葉病・輪紋病	キャプタン・有機銅	
		キノドーフロアブル	○	フロアブル	散布	1,000倍	800~1,000倍	収穫14日前まで	4回	褐斑病・黒星病・すす点病・すす斑病・炭疽病・斑点落葉病・輪紋病	有機銅	
		スコア顆粒水和剤		顆粒水和剤	散布		3,000倍	収穫14日前まで	3回	赤星病(3,000~4,000倍)・うどんこ病・黒星病(3,000~4,000倍)・黒点病・斑点落葉病(モニリア病・褐斑病2,000~3,000倍)	ジフェノコナゾール	
		ユニックス顆粒水和剤47	○	顆粒水和剤	散布	2,000倍	1,000~2,000倍	収穫14日前まで	4回	斑点落葉病・(褐斑病・黒星病2,000倍)・うどんこ病・モニリア病(1,000倍)	シプロジニル	
		アンビルフロアブル	○	フロアブル	散布	1,000倍	1,000~2,000倍	収穫7日前まで	3回	(褐斑病・斑点落葉病・モニリア病1,000倍)・黒星病・赤星病・うどんこ病	ヘキサコナゾール	
		コナケシ顆粒水和剤		顆粒水和剤	散布	4,000倍	4,000倍	収穫7日前まで	2回	うどんこ病	シフルフェナミド	
		ポリオキシシンAL水和剤	○	水和剤	散布	1,000倍	1,000倍	収穫3日前まで	3回	うどんこ病・褐斑病・斑点落葉病・赤衣病	ポリオキシシン複合体	
		ベンレート水和剤		水和剤	根部浸漬		1,000倍(苗木)	1,000倍	10~30分間根部浸漬		白紋羽病	
	散布					2,000~3,000倍	収穫前日まで	4回	黒星病・黒点病・褐斑病・うどんこ病・腐らん病・すす点病・すす斑病・輪紋病・モニリア病(2,000倍)	ベノミル		
		ストライド顆粒水和剤	○	顆粒水和剤	散布	1,500倍	1,500倍	開花から収穫前日まで		3回	褐斑病・黒星病・黒点病・炭疽病・モニリア病(斑点落葉病・すす点病・すす斑病1,500~2,000倍)	フルオルイミド
	開花前まで							2回	黒星病・モニリア病			
		オーソサイド水和剤80	○	水和剤	散布	800倍	600~800倍	600~1,000倍 800~1,200倍	収穫前日まで	6回	すす点病・すす斑病・斑点落葉病・褐斑病・輪紋病・(炭疽病800倍)	キャプタン
	黒星病											
	黒点病											
		ベルコートフロアブル		フロアブル	散布	1,500倍	1,000~1,500倍	収穫前日まで	6回 開花期以降3回	黒星病・すす点病・すす斑病・斑点落葉病・輪紋病・褐斑病・(黒点病1,000倍)	イミノクタジナルベシル酸塩	
	劇	ベフラン液剤25	○	液剤	散布	1,500倍	根部浸漬	250倍	苗木植付前		紫紋羽病	イミノクタジン酢酸塩
散布							500~1,000倍 1,000倍	休眠期 展葉期	6回	腐らん病 モニリア病・腐らん病・黒星病・うどんこ病		
	ストロビードライフロアブル		ドライ フロアブル	散布	1,500倍	1,500~3,000倍	2,000~3,000倍 3,000倍	収穫前日まで	3回	褐斑病・すす点病・すす斑病・炭疽病・輪紋病 うどんこ病・黒星病・黒点病・モニリア病	クレソキシムメチル	
2,000~3,000倍												
3,000倍												
	トップジンM水和剤		水和剤	根部浸漬		500倍(苗木)	500~1,000倍	植付前 10分間根部浸漬	1回	白紋羽病	チオファネートメチル	
灌注					500~1,000倍	休眠期~生育期						
散布					1,000~1,500倍 1,000~2,000倍	収穫前日まで	6回	腐らん病・モニリア病(実腐れ)・すす点病・すす斑病・輪紋病 うどんこ病・褐斑病・黒星病・黒点病				
	ナリアWDG		水和剤	散布	2,000倍	2,000倍	収穫前日まで	3回	うどんこ病・黒星病・黒点病・すす点病・すす斑病・炭疽病・斑点落葉病・輪紋病・褐斑病・腐らん病	ピラクロストロビン・ボスカリド		
	フリントフロアブル25	○	フロアブル	散布	3,000倍	2,000~3,000倍	収穫前日まで	4回	(斑点落葉病・褐斑病1,500~3,000倍)・黒星病・黒点病・輪紋病・すす点病・すす斑病・炭疽病・腐らん病	トリフロキシストロビン		
	フルーツセイバー	○	フロアブル	散布	2,000倍	1,500~3,000倍	収穫前日まで	3回	赤星病・うどんこ病・黒星病・モニリア病・すす点病・すす斑病(斑点落葉病・黒点病・褐斑病・灰色カビ病1,500~2,000倍)	ベンチオビラド		
	パレード15フロアブル	○	フロアブル	散布	3,000倍	2,000~3,000倍	収穫前日まで	2回	黒星病・斑点落葉病・輪紋病・すす点病・うどんこ病・褐斑病・灰色カビ病・黒点病・モニリア病・すす斑病(赤星病2,000倍)	ピラジフルミド		
	ダイパワー水和剤	○	水和剤	散布	1,000倍	800~1,000倍	収穫前日まで	6回 開花期以降3回	斑点落葉病・炭疽病・褐斑病・黒点病・輪紋病・すす点病・すす斑病(黒星病1,000倍)	イミノクタジナルベシル酸塩・ キャプタン		

※適用表に記載されている剤型は、商品上の剤型です。

* 暦採用欄の空欄は防除暦に記載のない薬剤

りんご登録農薬適用表（殺虫・その他）

(R4年11月現在)

用途	毒劇	薬剤名	暦採用	剤型	使用方法	JA採用倍率	倍率	使用時期	使用回数	対象病害虫	成分名
殺虫剤		スプレーオイル	○	乳剤	散布	50倍	25~50倍 50倍 100倍	発芽前 芽出直前直後 (展葉期発芽後2週間まで)200倍3週間まで		カイガラムシ類・ハダニ類・ハダニ類の越冬期 ハダニ類	マシン油
		サイアノックス水和剤	○	水和剤	散布	1,000倍	1,000倍	収穫14日前まで	1回	アブラムシ類・キンモンホソガ・ハマキムシ類・クワコナカイガラムシ・シンクイムシ類・オオタバコガ・カメムシ類・リンゴワタムシ	CYAP (有機リン剤)
	劇	スプラサイド水和剤		水和剤	散布		1,500倍 1,500~2,000倍	収穫30日前まで	2回	カメムシ類・アブラムシ類・ハマキムシ類(コカクモンハマキを除く)・キンモンハモグリガ・リンゴワタムシ シンクイムシ類・カイガラムシ類	DMTP (有機リン剤)
		スミチオン水和剤40		水和剤	散布		800~1,200倍	収穫30日前まで	3回	モモシンクイガ・クワコナカイガラムシ・リンゴススムシ・アブラムシ類・ハマキムシ類(キンモンハモグリガ・カメムシ類800~1,000倍)	MEP (有機リン剤)
	劇	ダイアジノン水和剤34		水和剤	散布		1,000倍 1,000~1,500倍	収穫30日前まで	4回	モモシンクイガ・ナシヒメシンクイ・モンシロドクガ・リンゴワタムシ・リンゴフユシャク・リンゴハナゾウムシ キンモンホソガ・アメリカシロヒトリ・ハマキムシ類・アブラムシ類・ナシグンバイ・(クワコナカイガラムシ・オオタバコナカイガラムシ若齢幼虫)	ダイアジノン (有機リン剤)
		ウララDF		ドライフロアブル	散布	2,000倍	2,000~4,000倍	収穫14日前まで	2回	(リンゴワタムシ2,000倍)・アブラムシ類	フロニカミド
	劇	ハイスロイドEW	○	フロアブル	散布	2,000倍	2,000~3,000倍 2,000倍	収穫7日前まで	4回	キンモンホソガ・アブラムシ類・キンモンハモグリガ・モモチョッキリゾウムシ・シンクイムシ類 カメムシ類・ハマキムシ類・ヒメシロモンドクガ・ヨモギエダシャク	シフルトリン
		サムコルフロアブル10	○	フロアブル	散布	5,000倍	2,500~5,000倍	収穫前日まで	3回	シンクイムシ類・ハマキムシ類・キンモンホソガ・キンモンハモグリガ・ケムシ類・ヨモギエダシャク・オオタバコガ・ヒメボクトウ	クロラントラニリプロール
	劇	オリオン水和剤40		水和剤	散布		1,000倍	収穫前日まで	2回	オオタバコガ(ケムシ類1,000~1,500倍)・シンクイムシ類・キンモンハモグリガ・ハマキムシ類・アブラムシ類・カイガラムシ類・キンモンホソガ	アラニカルブ
		ダントツ水溶剤	○	水溶剤	散布	2,000倍	2,000~4,000倍	収穫前日まで	3回	キンモンホソガ・リンゴワタムシ・シンクイムシ類・ケムシ類・カメムシ類・コナカイガラムシ類・キンモンハモグリガ・アブラムシ類・コガネムシ類成虫	クロチアニジン
		スタークル顆粒水溶剤		顆粒水和剤	散布		2,000倍	収穫前日まで	3回	シンクイムシ類・キンモンホソガ・コナカイガラムシ類・アブラムシ類・キンモンハモグリガ・カメムシ類	ジノテフラン
		ノーモルト乳剤		乳剤	散布		2,000~6,000倍	収穫前日まで	2回	(シンクイムシ類・ヒメシロモンドクガ2,000倍)・キンモンホソガ(キンモンハモグリガ4,000倍)・(ヨモギエダシャク2,000~4,000倍)	テフルベンスロン
	劇	モスピラン顆粒水溶剤	○	顆粒水和剤	散布	2,000倍	2,000~4,000倍 4,000倍	収穫前日まで	3回	シンクイムシ類・キンモンホソガ・キンモンハモグリガ・カメムシ類・アブラムシ類・リンゴワタムシ(ケムシ類・キリガ類2,000倍) モモチョッキリゾウムシ・カイガラムシ類・コガネムシ類成虫	アセタミプリド
		ディアナWDG	○	水和剤	散布	10,000倍	5,000~10,000倍 5,000~15,000倍	収穫前日まで	2回	シンクイムシ類・ケムシ類・ヨモギエダシャク・キリガ類 ハマキムシ類・キンモンハモグリガ・キンモンホソガ	スピネトラム
		テッパン液剤	○	液剤	散布	2,000倍	2,000倍	収穫前日まで	2回	シンクイムシ類・キンモンホソガ・ハマキムシ類・ケムシ類・ヒメボクトウ・キンモンハモグリガ・コガネムシ類・オオタバコガ・カメムシ類	シクラニリプロール
劇	スカウトフロアブル		フロアブル	散布	2,000倍	1,500~2,000倍	収穫前日まで	5回	(ハマキムシ類・キンモンホソガ・シンクイムシ類2,000倍)・アブラムシ類・キンモンハモグリガ・カメムシ類	トラロメトリン	
	ロビンフッド			噴射			収穫前日まで	7回	ヒメボクトウ・カミキリムシ類・スカシバ類(噴射は5回、散布は2回以内)	フェンプロパトリン	
殺ダニ剤		カネマイトフロアブル	○	フロアブル	散布	1,000倍	1,000~1,500倍	収穫7日前まで	1回	ナミハダニ・リンゴハダニ	アセキノシル
		ダニコングフロアブル	○	フロアブル	散布	2,000倍	2,000倍	収穫前日まで	1回	ハダニ類	ビフルブミド
		スターマイトフロアブル		フロアブル	散布		2,000倍	収穫前日まで	1回	ハダニ類	シエノピラフェン
		ダニゲッターフロアブル		フロアブル	散布		2,000倍	収穫前日まで	1回	リンゴハダニ・ナミハダニ・リンゴサビダニ	スピロメシフェン
		オマイト水和剤	○	水和剤	散布	750倍	750倍	収穫3日前まで	1回	ハダニ類	BPPS
		コロマイト乳剤		乳剤	散布	1,000倍	1,000倍	収穫前日まで	1回	ハダニ類・キンモンホソガ・ユキヤナギアブラムシ・リンゴサビダニ	ミルベメクチン
		ダニサラバフロアブル		フロアブル	散布		1,000倍	収穫前日まで	2回	ハダニ類	シフルメトフェン
		フーモン		乳剤	散布		1,000倍	収穫前日まで	-	うどんこ病・ハダニ類	ポリグリセリン脂肪酸エステル
	マイトコーネフロアブル		フロアブル	散布		1,000~1,500倍	収穫前日まで	1回	ナミハダニ・(リンゴハダニ1,000倍)	ビフィナゼート	
フェロモン剤		コンフェューザーR	○	36g/100本	ディスベンサーを対象作物の様に巻き付け、または挟み込み設置する	100本/10a	100~120本/10a	成虫発生初期から終期(果樹類)		ナシヒメシンクイ・モモシンクイガ・リンゴモンハマキ・リンゴコカクモンハマキ・ミダレカクモンハマキ	
摘果剤	劇	マイクロデナボン水和剤85		水和剤	散布	1,200倍	1,200倍	満開後1~4週間頃	2回	摘果剤として	NAC
落果防止剤		ストッポール液剤		液剤	立木全面散布	1,500倍	1,000~1,500倍	収穫開始予定日の25日~7日前(但し2回散布の場合は10日程間隔をあげる)	2回	ふじ・シナノスイート・シナノリップ・シナノホッペ・ぐんま名月以外の品種は散布する	ジクロルプロップ
		ヒオモン水溶剤		水溶剤	立木全面散布	1,500倍	1,000~2,000倍	収穫開始予定日の21~4日前	2回		NAA

※適用表に記載されている剤型は、商品上の剤型です。